



KUZUHA ROTARY CLUB Weekly Club Bulletin

2013～14年度 北川会長テーマ

『 自 他 敬 愛 』

～より愛情に満ちた思いやりのある奉仕活動を!!～



第1884回 例会プログラム 2013年10月30日 (水) くずはゴルフ場

今日の歌

「それでこそロータリー」
 どこで会っても
 やあと言おうよ
 見つけた時にゃ
 おいと呼ぼうよ
 遠い時には
 手を振り合おうよ
 それでこそ
 ローローロータリー

今月の予定

11/6 (水)	・卓話 「月間に因んで」 國田 財団委員長 ・定例理事会
11/13 (水)	・卓話 今西義人会員 ・親睦委員会
11/20 (水)	・卓話 宮田 明 会員

3分間スピーチ

11/6	金森市造会員
13日	初木賢司会員
20日	重田惠年会員
27日	—

- 12:40 開会点鐘
- 友情と親睦の握手
- ローターリーソング
「それでこそロータリー」
- お客様紹介
- 会長の時間
- 幹事報告
- 委員会報告
・出席状況報告
- 3分間スピーチ
小林正彦 会員
- 卓話
「歯周病は生活習慣病」
三木 彰 会員

- その他
・ニコニコBOX報告
- 13:30 閉会の点鐘
- 本日の会合 (敬称略)
<40周年実行委員会>
北川、中野、宮田、山中、小北
山口尚志、國田、原田、日野
岡山、源本、畠仲、初木、多田
川島
<親睦委員会>
重田、多田、稲田博旭、今西
源本、山本、白井、稲田義治
森川、中谷静雄、片桐



日本のロータリアンの願い

- ・ 留学生支援ひとすじに**60**年
- ・ 米山梅吉翁の遺徳を讃える無形の金字塔
- ・ 「平和日本を世界へ」



10月28日現在 米山特別寄付金額 220,000円
引続きご寄付をよろしくお願い致します



北川 順清 会長

【会長の時間】

10月は職業奉仕および米山月間であり、本日は原米山委員長より卓話があります。私からは地区米山奨学委員会の西谷委員長が、米山月間によせて“なぜ米山奨学事業なのか”と10月号のガバナー月信で書かれて、皆様への理解と協力をお願いされていますので御紹介します。

「日本が第二次世界大戦に向かって突き進んでいかなければならなかったのは、日本の味方してくれる友好国が無かったから」

これは中学3年生の歴史の先生の言葉です。明治維新を成し遂げ、近代化・西洋化の道を歩んだ日本。眠れる獅子と呼ばれた清に勝利し、世界最強と言われたバルチック艦隊をも破った極東の小さな島国、日本は当時の列強と言われる国々の目にはどのように映ったのか、列強に追いつけ追い越せという過程で友好国を作る努力を怠った日本は、やがてその包囲網から国際連盟を脱退するしか道が無くなって行く、その時止めてくれる国や諫めてくれる国、また仲を取り持ってくれる国が無かったことが日本の不幸ではなかったろうか？先生はそうおっしゃっていました。それから20年、私はロータリークラブと言う場で、その言葉を思い出すことになりました。

「将来の日本の生きる道は平和しかない。その平和日本を世界に理解させるためには、アジアの国々から一人でも多くの留学生を迎え入れて、平和日本を肌で感じてもらうしかない。それこそ、日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうか」この言葉は当時の日本のロータリアンの偽らざる気持ちであったと思います。

奨学事業の構想が立案されたのが終戦の7年後、そしてその5年後に全国組織となるロータリー米山奨学委員会が結成されました。

さて、今年度は米山基金の募金が始まり60年目になります。人生で言えば還暦を迎えた米山記念奨学会は、ここ数年その体力が下降傾向にあります。1000人規模であった奨学生数は800人となり今年度から700人になりました。この60年の間にバブルの崩壊など日本と言う国の体力低下、それに伴う日本のロータリーの体力低下は有るでしょう。しかし、奨学制度設立当時の日本のロータリアンの心まで低下させてはならないと思います。是非奨学事業の使命・意義を再確認して頂きまして、さらなるご理解ご協力をお願いいたします。以上が、西谷委員長の全文であります。



本年度の当地区は米山奨学事業への特別寄付目標額は一人当たり3万円と掲げられました。その根拠は、地区84クラブ全てに奨学生を送り込むという目標から試算した金額であります。我がクラブと致しましては、皆様のご理解の下ロータリー米山奨学会にご寄付をお願い申し上げる次第であります。

【卓話】 「米山記念奨学事業について」

原 正和 米山奨学委員長



原 正和 委員長

ロータリー米山記念奨学事業とは、日本の全ロータリアンが参加し推進している事業で、日本で学ぶ外国人留学生へ奨学金を支給し支援しています。1年間に全国で約700人、これまでに121カ国から17,545人を支援しています。

米山の1番の特徴は、規模が大きいことではありません。“世話クラブ・カウンセラー制度”によって、毎月(奨学生によっては毎週)、例会に参加し、ロータリアンと交流することにあります。この交流こそが、ロータリーがめざす平和への第一歩です。人は、人生のなかでさまざまな人と接しながら、学び変わっていきます。ある人との出会いが、人生を変えることも多々あります。米山奨学生は、たくさんの国の中から日本を選んで、専門知識を学びに来た優秀な人材です。将来の世界を支える彼らに、日本人の“心”、ロータリーが求める平和への願いを理解してもらう大きな大きなチャンスです。戦争や領土問題などによって、民間交流は時に途切れそうになったり、互いが不信に陥ることもあります。けれども、国民同士の友情なくして真の平和はありえません。政治や国というフィルターのない、人と人との交流の積み重ねこそが、絆を少しずつ強くします。

米山奨学事業は、日本のロータリーが世界に誇ることでできる国際貢献事業です。教育への投資は、国際親善と友好に計り知れない波及効果があります。そしてこの事業の根幹は、日本に来てくれた留学生にロータリーの心、日本人の心を伝えお互いに信頼関係を築くことで、世界の平和と発展に貢献することです。

日本のロータリアンたちが受け継いできた米山記念奨学事業は、今を生きるわれわれロータリアンの誇りでもあります。先輩たちがつないできた米山の灯を消すことなく、次の世代に伝えていくために、米山の灯をますます燃やし続けましょう！

【3分間スピーチ】 北村 隆 会員

100才で逝去されたトヨタ最高顧問豊田英二氏を悼み

○功績

1. 創業期からトヨタの発展を支え、日米自動車摩擦の解決策として米ゼネラルモーターズ(GM)との合併生産を決めるなどグローバル発展の礎を築いたこと
2. トヨタを世界有数の自動車メーカーに育てたこと

○企業家精神

1. 徹底した無駄を排した「トヨタ生産方式」とそれに基づく原価「低減」を確立
2. 量産体制を築き企業規模を6倍に引き上げ
1967年(昭和42) 83万台 豊田自動車工業社長就任
1992年(平成4) 470万台 名誉会長
目標 1,000万台 中国、中南米など新興国開拓を主として
3. 逆境をチャンスに変えるトップの逞ましい意志
排ガス公害が深刻化した時の対応など

○今後の課題

1. 燃料電池車ハイブリット車(HV)などエコカー開発の研究費に対処しての負担
2. 低燃費ディーゼルエンジンなどの環境技術に強い独BMWとの国際提携のパートナー活用



北村 隆 会員



ニコニコ箱	合計¥120,000	累計 ¥480,775
-------	------------	-------------

ニコニコ箱メッセージ(敬称略・順不同)

- *母の手術が成功したよろこびに 小北英夫
- *園児募集が無事終了したよろこびに 山口尚志
- *来年東京都で保育園民営化できるよろこびに 岡山量正
- *最近休会が多くなりおわびです 駕田 毅
- *3分間スピーチでトヨタの豊田顧問を悼み得た 北村 隆
- 思い出として

第1883回例会出席報告(10月23日)

総会員数	出席者	出席率
54名	37名	72.49%
第1880回 例会補正後 出席率78.43%		
メーク 5名	欠席 11名	除外 3名

○本日の配布物

- ①10月30日週報
- ②クリスマス家族例会のご案内

○本日の回覧版

- ①11月例会出欠確認表
- ②国際ソロプチミスト枚方ー中央バザー券

○地区行事等出席報告

10/24 地区災害支援P委員会 初木

○地区行事等出席予定

- 11/2 財団委員長会議 國田
- 11/2 地区職業奉仕委員会 國田
- 11/13第2回IM担当者会議 日野、嶋田
- 11/21 地区災害支援P委員会 初木

○メークアップ

高島叔孝会員 10/29 枚方RC

第3回定例理事会報告

■審議

- ①11月27日外部卓話・移動例会の件
もんぺ座公演を青葉幼稚園にて視察 承認
- ②指名委員会発足・構成の件
北川会長、原田エレクト、宮田会員
岩本会員、小北会員 5名を選出 承認
- ③交野RC創立30周年式典の件
北川会長、中野40周年実行委員長出席 承認
- ④東北訪問仙台～気仙沼マイクロバス代
クラブ負担とする 承認

■追認

- ①もんぺ座支援の件
3万円支出 承認
- ②わらしべ支援の件
@1,000×54名分 承認
- ③国際ソロプチミストバザー協賛の件
協賛金3万円 承認
- ④クールビズの期間
10月末までとする 承認

<<ずはRCゴルフ親睦大会のご案内>>

- *日時 2013年11月28日(木)
- *場所 琵琶湖カントリー倶楽部
栗東市御園513番地
- *集合場所 クラブハウスフロント
- *集合時刻 午前9時30分
- *スタート 10時18分 栗東コース
- *参加費 10,000円



<<野球同好会 今後の試合予定>>

- 11月3日(日)於:柏原高校グラウンド
8:00集合 9:00試合開始 中之島RC



発行 **KUZUHA ROTARY CLUB**

国際ロータリー 第2660地区

創立:1974年5月30日 承認:1974年6月25日

クラブ名称変更承認:2005年6月6日

会長 北川 順清

広報委員長 山本 一郎

大阪府枚方市楠葉花園町14-2
樟葉パブリックゴルフクラブハウス2F
電話 072-855-5125
FAX 072-855-5180
Email: kuzuha-rc@kcat.zaq.ne.jp
URL:http://www.kcat.zaq.ne.jp/kuzuha-rc/